

# GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2015 年第 26 週  
(6/22～6/28)

Gifu Infectious Diseases Weekly Report 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

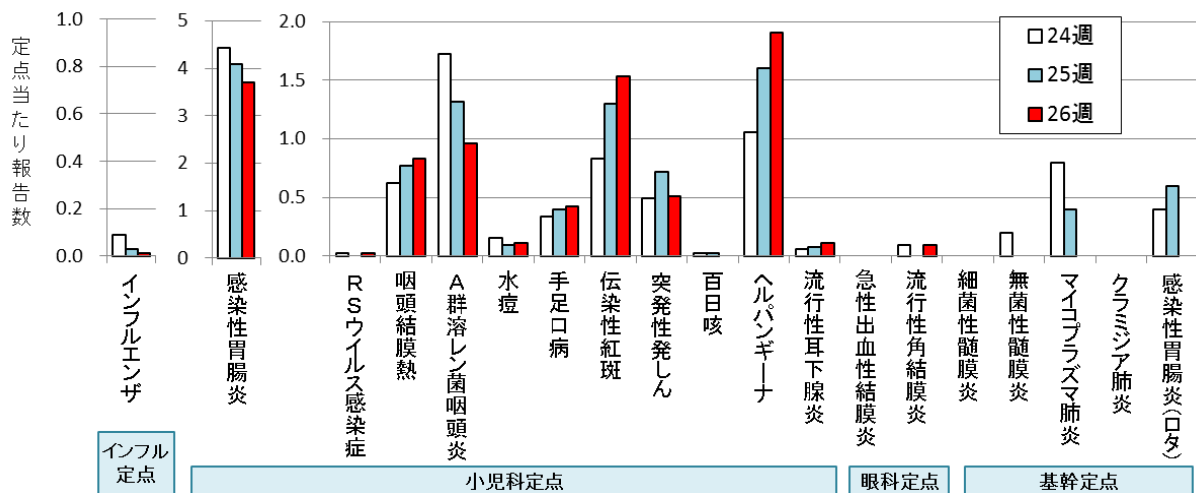
- ◇ 伝染性紅斑がさらに増加しています。→トピックス
- ◇ ヘルパンギーナが増加傾向です。→トピックス
- ◇ 咽頭結膜熱は高いレベルで推移しています。→トピックス

## ■ 定点把握対象疾患 (インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所)

### ● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所 (定点当たり報告数)
警報レベル	咽頭結膜熱	恵那保健所 (3.50)
	伝染性紅斑	岐阜保健所 (2.60)、東濃保健所 (2.40)
注意報レベル	なし	—

### ● 直近 3 週の比較



## ■ 全数把握対象疾患

### ● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 11 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例 (O26：2 例)
- 4 類感染症：なし
- 5 類感染症：後天性免疫不全症候群 2 例

### ● 2015 年累計

1 類感染症	なし	
2 類感染症	結核	181 例
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5 例
	腸チフス	1 例
4 類感染症	つつが虫病	1 例
	デング熱	5 例
5 類感染症	アメーバ赤痢	8 例
	ウイルス性肝炎	2 例
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 例
	後天性免疫不全症候群	11 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	26 例
	水痘 (入院例)	3 例
	梅毒	3 例
	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例
	風しん	1 例
	麻しん	1 例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。

感染症発生動向調査週報 (IDWR) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>

## ■トピックス

### 《伝染性紅斑（リンゴ病）》

#### ◆ 患者がさらに増加しています！

伝染性紅斑は、県内で 2012 年以來の流行となっています。第 26 週の患者報告数（定点あたり 1.53 人）は、前回流行のピークを上回っています。

保健所別では、岐阜保健所及び東濃保健所管内で、前週に引き続き定点あたり 2 人を超え、警報レベルの流行となっています。

患者の年齢は、4～5 歳を中心に小児の幅広い年齢層で報告されています。

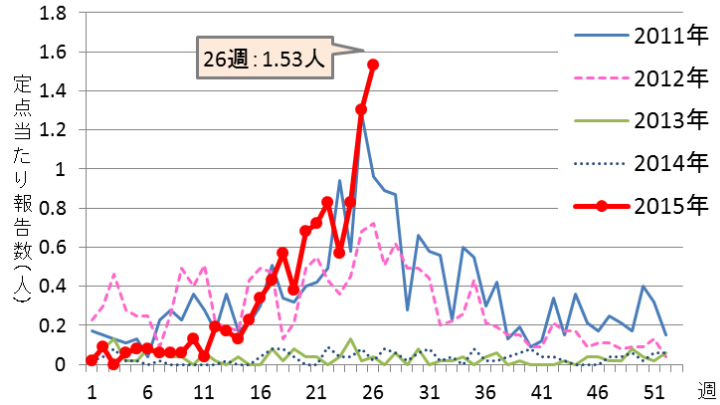
#### ◆ 妊婦の方は特に注意が必要です

伝染性紅斑の原因ウイルスは、患者の唾液や鼻水、たんなどに排出され、飛沫感染または接触感染により伝播します。

ウイルスが排出され周囲への感染性があるのは紅斑や発疹が現れる前の潜伏期で、この時期にかぜ様の症状がみられることが多いとされています。感染を拡大させないためには、咳などの症状のある人はマスクを着用するなど咳エチケットが重要です。また、予防には手洗いなどの一般的な感染対策が大切です。

妊婦が感染するとまれに流産などを起こす場合がありますので、妊婦の方は、手洗いを励行し、かぜ様症状の人に近づくことを避けるなど特に注意が必要です。

伝染性紅斑患者報告数(岐阜県:53定点)



保健所別伝染性紅斑患者報告数

( ) 内は定点あたり報告数

保健所	23 週	24 週	25 週	26 週
岐阜市	7 (0.78)	10 (1.11)	15 (1.67)	16 (1.78)
岐阜	11 (1.10)	22 (2.20)	24 (2.40)	26 (2.60)
西濃	1 (0.11)	2 (0.22)	9 (1.00)	14 (1.56)
関	3 (0.60)	0 ( - )	2 (0.40)	1 (0.20)
中濃	1 (0.20)	2 (0.40)	3 (0.60)	4 (0.80)
東濃	4 (0.80)	7 (1.40)	12 (2.40)	12 (2.40)
恵那	1 (0.25)	0 ( - )	0 ( - )	4 (1.00)
飛騨	2 (0.33)	1 (0.17)	4 (0.67)	4 (0.67)
岐阜県	30 (0.57)	44 (0.83)	69 (1.30)	81 (1.53)

#### ★伝染性紅斑とは

ヒトパルボウイルス B19 の感染による発疹性疾患で、両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ病」とも呼ばれます。10～20 日の潜伏期間の後、両頬の紅い発疹に続き、腕・脚部にもレース様の発疹がみられます。成人では関節痛・関節炎を起こすことがあり、また妊婦が感染すると胎児水腫や流産を起こす場合があります。

#### ★感染症法における取扱い

伝染性紅斑は、感染症法において 5 類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約 3,100 か所（岐阜県 53 か所）の小児科定点から毎週報告がなされています。届出基準・届出様式はこちら。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/hasseidoko/kansenshouh-ou-kijun.html>（保健医療課 HP）

## 《夏に気を付けたい感染症》

### ◆ 咽頭結膜熱（プール熱）

県内では5月下旬以降、患者が多く報告されています。特に恵那保健所管内で患者の増加が目立っています。

★咽頭結膜熱とは… アデノウイルスの感染による発熱、咽頭炎、結膜炎を主とする感染症で、プールでの感染もみられることから「プール熱」とも呼ばれます。

### ◆ ヘルパンギーナ

今年は例年より一月以上早く岐阜地区を中心に患者が報告され始めました。5月から6月中旬までは、ほぼ横ばいに推移していましたが、第25週以降増加傾向にあります。例年7月下旬にピークを迎えていますので、今後の動向に注意が必要です。

★ヘルパンギーナとは… エンテロウイルスの感染による小児の夏かぜの代表的な疾患です。口内の水疱性発疹と発熱を特徴とし、一般的には予後良好とされています。

### ◆ 手足口病

今年の県内の患者報告数は、少しずつ増加がみられるものの、昨年、一昨年の同時期と比べて少ない状況です。

全国的には、すでに大きな流行がみられる地域もありますので、県内でも今後の動向に注意が必要です。

★手足口病とは… ヘルパンギーナと同様、エンテロウイルスの感染による夏かぜの一種です。手のひらや足の裏、口内の水疱性発疹を特徴とします。

### ◆ 手洗いを励行し感染予防対策を

これらの疾患では、原因となるウイルスが患者の鼻汁や便に排出され、飛沫感染や接触感染により周囲に広がります。

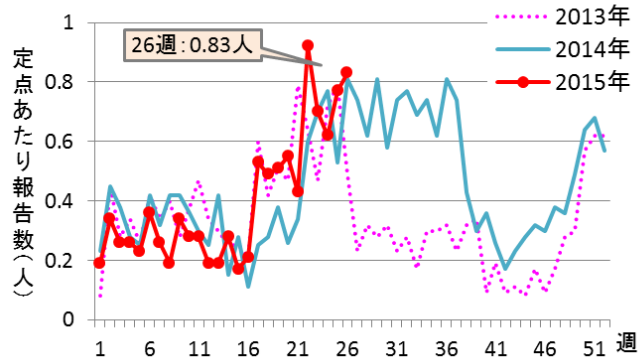
こまめな手洗いを励行し、おむつなど汚物の処理を適切に行うことが大切です。また、保育所など集団生活の場では、タオルの共用なども避けましょう。

### ★感染症法における取扱い

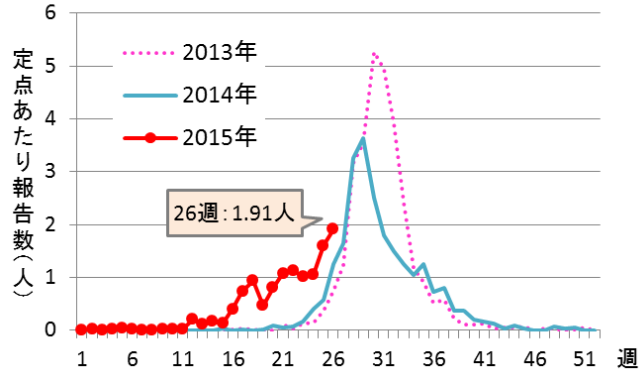
咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、手足口病は、感染症法において5類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約3,100か所（岐阜県53か所）の小児科定点から毎週報告がなされています。届出基準・届出様式はこちら。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/hasseidoko/kansenshouou-kijun.html>（保健医療課 HP）

咽頭結膜熱患者報告数(岐阜県:53定点)



ヘルパンギーナ患者報告数(岐阜県:53定点)



手足口病患者報告数(岐阜県:53定点)

